

平成 20 年 1 月 18 日

各 位

株式会社 宮崎銀行

「日本 SME 格付け」取得の取次ぎについて

株式会社宮崎銀行(頭取 佐藤 勇夫)は、アイ・ホーム株式会社様(宮崎市佐土原町 代表取締役 田村 寛治)の「日本 SME 格付け」取得取次ぎの支援を行い、同社が前回に引き続き高格付けを取得しましたのでお知らせします。

「日本 SME 格付け」とは、グローバルに格付け業務を展開するスタンダード&プアーズ社(以下:S&P)と、中堅・中小企業データベースを運用する日本リスク・データ・バンク株式会社(以下:RDB)が共同開発した国内中堅・中小企業向けの「格付けサービス」です。

記

取得企業様の概要

社 名	アイ・ホーム 株式会社 代表取締役 田村 寛治
所 在 地	宮崎市佐土原町下那珂 3569-7
業 種	建築業(ハウスメーカー)
年 商	24億円(H19/8 決算期)
従 業 員 数	57名(内 パート 7名)
取 得 格 付	「aa」(ダブルエー) 7段階評価のうち上位から2番目(最高は「aaa」)
取 得 日	平成19年12月4日
取 得 理 由	県内有数の注文住宅メーカーとしてブランド力を確立し安定的受注を得ている。自社の健全性を PR の為2回目の格付け取得。今後は県内一円にて小規模宅地の開発を積極的に展開していく。

同社の本件「格付け取得」によるメリット(効果)は、S&P という国際的にも通用する格付け機関からの客観的な評価を得られることで、顧客からの信頼度アップ 社員のモチベーションアップ 自社 PR が容易 優秀な人材の確保等が挙げられます。

当行は、地域密着型金融の機能強化への取り組みの一環として、取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化を図り、取引先企業の様々なニーズに応えるべく、本格付け取得サービスの紹介機能を活用してまいります。

以上

<本件に関する問合せ先>
株式会社宮崎銀行 営業支援部
担当/ 後藤・堤・森山
TEL:0985-32-8329

参 考

1. 「日本 SME 格付け」サービスの概要及び当行取扱い業務の内容について

世界有数の金融サービスプロバイダーである「スタンダード・アンド・プアーズ(S & P)」と、「日本リスク・データ・バンク株式会社(RDB)」が共同開発したデータベースを基に行う格付けサービスです。

同スキームを使っての中小企業のみを対象とした格付けサービスは、世界でも日本が初めてです。

格付けサービスの対象は、年間売上 10 億円～100 億円の本邦未上場企業です。

(金融業、医療法人、宗教法人などは対象外)

当行は平成 18 年 10 月 5 日から上記サービスの取次ぎ業務を開始しております。

2. 「日本 SME 格付け」サービスの評価基準

(7 段階で表示されます。)

日本 SME 格付けの定義	
aaa	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は極めて高い。スタンダード&プアーズが付与する日本 SME 格付けの中で最上位の格付け。
aa	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は非常に高く、最上位の格付け (aaa) との差は小さい。
a	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は高いが、上位 2 つの格付けに比べ、事業環境や経済状況の悪化からやや影響を受けやすい。
bbb	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力は適切であるが、事業環境や経済状況の悪化によって債務履行能力が低下する可能性がより高い。
bb	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力がやや脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況の悪化に対して大きな不確実性、脆弱性を有しており、状況によっては債務を期日通りに履行する能力が不十分となる可能性がある。
b	日本の中小企業間の比較において、債務を履行する能力が脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、債務を履行する能力や意思が損なわれやすい。
ccc	日本の中小企業間の比較において、現時点で脆弱であり、その債務の履行は、良好な事業環境、財務状況、および経済状況に依存している。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、債務を履行できない可能性が高い。